平成 28 年 8 月号

こばと作業所回覧板

ぽっぽっぽ

8・9月の出来事

8月 8日(月)・・・・・・大掃除(PM)
8月11日(木)・・・・・・イエローレシートキャンペーン
賞与支払日
8月12日(金)・・・・・・山の日振替
8月13～16日・・・・・夏期休暇
9月 1日(木)・・・・・・誕生会・職員会議

暦の上ではもう秋ですね。夜は虫の声が聞こえるようになり、窓全開で寝ていた夜も、お盆のころから少し寝やすくなりました。しかし昼はまだ暑い日が続いています。皆さんも熱中症や夏バテ、食中毒にならないよう健康に気を付けてこの暑い夏を乗り切りましょう。

『障害者等歯科保健フォローアップモデル事業所』になりました！

県歯科医師会事務局から委託を受け「障害者等歯科保健フォローアップモデル事業」の新規モデル施設となりました。

これから３年間実施される、歯科検診(有松歯科医院様)や定期的に口腔ケアの指導などを受けることができます。

８月１、２日に歯科検診があり、希望した皆さんが歯の検診を受けました。

検診を受けた人も受けない人も、健康に過ごすために口腔ケアをしっかり行いましょう。

皆さん、歯を大切にしましょう

いよいよ始まります♪

大きく口を開けていますね！

皆さん、静かに検診を受けることができました❤

お盆休み前に大掃除をしました！！

８月８日、お盆休みを前に作業所の周りや窓ふきなど、日ごろあまりできないような場所を大掃除しました。協力してくれた皆さんのおかげで大変きれいになりました。ありがとうございました。

これからもこのきれいさを維持していきましょう(^^)

初めて「板額の宴」に参加します！！

９月１８日(日)に奥山荘歴史館で行われる**「板額の宴」**の、**姫の市**にこばとも参加することになりました。こばとからは、胎内市のゆるきゃら**「板額ちゃん」**のグッズ(ふきんや文鎮など)やその他の手芸品を出品する予定です。時間は、午後２時から８時までとなっています。ご都合の良い方は見に来てください！！

なお、会場付近は駐車禁止となっておりますので、当日は胎内市役所駐車場から無料のシャトルバスが運行されます。お越しになられる場合は、ぜひこちらをご利用ください。

板額御前について

日本史における数少ない女武将の一人で、古くから巴御前と共に女傑の代名詞として**「巴板額」**（ともえ はんがく）と知られてきました。

鎌倉時代の建仁元年、城小太郎資盛が鳥坂城にて挙兵し驚いた幕府は佐々木盛綱にその征討を命じました。このとき城氏側に、ひときわ優れた弓矢の名人がいました。名を板額と言い、資盛の年若い叔母でした（板額とは「飯角」の音読と共通していて胎内市飯角(いいずみ)にゆかりをもつ女性であったと思われます)。板額は少年の姿になってやぐらに上がり、射る矢は百発百中でした。攻撃側は一計を案じ、彼女の後方の高みに回って、よろいから外れたももを狙い撃ったことでさすがの板額も倒れ、ついに生け捕られてしまいました。

捕らわれの身となった板額は鎌倉へ連行され、時の将軍源頼家の面前に引き出されました。有力な御家人たちが居並ぶ中、彼女は少しも臆することがありません。その様子に感心した甲斐(山梨県)の浅利義遠が、彼女を妻として勇士を得たいと申し出たのが許され、義遠と共に甲斐に下った(夫婦になった)そうです。その後、彼女がどのような生活を送ったかは記録に残されてはいません。

9月の予定

9月 13 日(火)・・・・・・第2回避難訓練(AM)
9月 18 日(日)・・・・・・板額の宴
9月 30 日(金)・・・・・・日帰り旅行(新潟・福島)

＊編集後記＊

当て字を解く　「糸瓜（へちま）」　いとうりがへちまに変身

へちまは熱帯アジア原産の蔓性一年草で、円筒形の果実をつけます。その果肉には網状の繊維があり、あかすりなどに利用されています。またへちまの茎からとれた液は化粧水やせき止めなどにも用いられています。

中国から伝わったへちまは、果肉に網状繊維があることから「糸瓜（へちま）」と呼ばれます。しかしわが国では当初いとうりと呼ばれていました。どうしてへちまという名に変わったのかというと、伝わったいとうりのいを略してとうりと呼んでいた時に、そのとうりの「と」はいろは順では「へ」と「ち」の間にあるので「へちの間」ということから、へちまと呼ぶようになったという説があるそうです。

八　幡

〒959-2643　胎内市東本町22-31　こばと作業所　Tel0254-44-8616　E-mail info@aozora-kobato.com